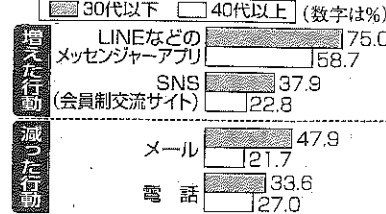


スマホで減ったメールや電話

市場調査会社シーコムまとめ、随時掲載

スマートフォンを所有した後の変化



※福岡県在住のスマートフォン所有者329人へのインターネット調査(2016年5月)

福岡県内の20歳以上の男女に、スマートフォンを所有したことで変化した行動について尋ねた。全世代で見ると、増えたのは「LINEなどのメッセージアプリ」が65・7%と突出し、次いで「SNS(会員制交流サイト)」が29・2%。減少した行動は「メール」(32・8%)、「電話」(29・8%)などだった。

若い年代の方が、メッセージアプリやSNSの増加割合が大きく、メールや電話の減少率が高い。スマホを持つことで、若年層のコミュニケーション方法が大きく変化している様子が見え